

# イオラニ、 プナホウへの道



ドクター高橋俊明  
心理学博士  
ドクター高橋塾塾長  
宮崎県出身。東京教育大  
理学部生物学科卒業。東  
京教育大教育学部心理学科で修士号取得、ハ  
ワイ大心理学部で博士号取得。1968年に川崎  
市、69年に文京区、そして77年にホノルルに  
塾を設立。2015年は、塾からカメハメハ校に2  
人、ハナハウオリ校に3人、イオラニ校に35人、  
プナホウ校に70人合格。  
Web: www.juku-in-hawaii.com  
☎ 808-949-3366 / 808-679-5612 (日本語)

## 【No.134】留学生が最初にもべきJL

日本の学校からハワイに留学してくる生徒の中には、日米の教育環境の違いに戸惑い、つまり、留学生も少なくありません。そういった生徒のサポートを40年余行ってきた経験から見てきたことを実例を交えながら紹介します。

### 過小評価された中学生

新学期が始まって間もないある日、ワシントン中学校に通い始めた7年生の留学生が、小学生用の算数の宿題を持ってきました。驚いた私が、「中学生のあなたが、なぜこんな小学3、4年生レベルの簡単な算数をやっているの？」と尋ねると、生徒は、「8月に学校に来た時、英数の診断テストがありました。英語が分からなかったから、数学の問題にも余り答えられませんでした。それで、このクラスに入れられたのです」とあきらめ顔で答えました。

塾で診断してみると、日本の小学6年生までの算数は良く分かっていました。そこで、その日から、生徒に7年生の数学の中に出てくる用語や文章題を日米両語で教え始めました。10時間の個人教授で7年生のPre-Algebraの半分と約200種類の用語や例題を教えきったので、ワシントン中学の先生に次のようなレターを書きました。「生徒は、9月現在、7年生レベルの秋学期分をここで完了しました。そちらの7年生の数学クラスで学ぶのに十分な力をもっています。従ってもう一度、数学の学力診断をしてもらいたい。今、生徒が取っているクラスは易すぎます」と。学校側は、速やかに手を打ってくれ、10月から普通のクラスに入る事ができました。

この経験から私は、日本人留学生に学年相当の算数・数学用語を教えることが、何よりも大切であることを痛感しました。たとえ、ハワイに来たばかりで英語の聞き取りや読解力におぼつかないものがあるとしても、算数・数学の用語さえわかっているれば、日本で培った実力を如何なく発揮できます。その結果、クラスの仲間や先生からも、スマートな生徒であるのと一目置かれるようになるでしょう。そうなれば、不安になりがちな留学生の心に、自信を植え付け、希望の光を灯すことができます。現に、多くの日本からの留学生が、「学期初めに出された数学診断テストが全部できました。おかげで、レベルの高いクラスに入れられた」とか、「ほかの授業は全く分からないが、数学の授業だけは何をやっているか分かるので、良い成績を取り続けています」といったうれしい報告ももらっています。

### 数学の空白期間を作ってはいけません

新学期前のわずか10時間ないし20時間の個人教授が、留学生のスタートをスムーズなものにします。

KCC(ハワイ州の短大の一つ)に通っている20代の青年が、「短大の数学がよくわからないので教えてほしい」と塾に来ました。彼が持参したプリントをサッと見て、「どの問題が分からないの」と聞くと、「昔からこの種の問題がどうも苦手です」といって指さしたのは、小数を分数に直すというごく簡単な問題でした。そこで、丁寧に問題の解き方を紙に書いて教え始めて5、6分経った時です、彼が突然大きな声を出しました。「なんだ、こんな簡単なことだったのか！ぼくは、これが10年以上も分からなかったんです！」と。

その瞬間、私はグッときて涙ぐんでしまいました。話を聞くと、5年生の時、親に連れられてハワイに来た。英語が分かるようになったのは、7、8年生のころ。従ってそのころ教

わった算数は、ほとんど頭に入っていないという状態でした。そのため、小数、分数、百分率、正比例、反比例、約数、倍数などの基本的な知識を集中的に学ばず、6年生の時期が、彼の人生の算数空白期間になっていったのです。英語が分かるようになってからの、中学、高校の数学は、理解するというより、そのつど公式を丸暗記するやり方で、やり過ごしてきたようです。

この経験から、留学してきてから英語が分かるようになるまでに学ぶ算数・数学は、塾で特に徹底して教えるようにしました。幸い、私は日本でも塾をやっていたので、生徒が何年生の何学期まで日本の学校に通っていたかが分かれば、すでに何を学び何を学んでいないかを分かります。またハワイで多くの生徒を見てきたので、どの学校の何年生なのかさえわかれば、これから学校で学ぶことがつかめます。

留学生が、ハワイという新たな教育環境にスムーズに溶け込むには、学習面での集中的なヘルプが初めに必要です。

### お知らせ

\*サマーファンクラスを6月から再開します。午前8時から午後4時までのクラスで、午前に個人教授を行い、その後さまざまな野外活動を企画しています。